

**中華人民共和国
首都周辺風砂被害地域植生回復モデル
計画調査
事前調査報告書**

平成 19年 1 月
(2007年)

独立行政法人国際協力機構
地球環境部

序 文

日本国政府は、中華人民共和国の要請に基づき、「首都周辺風砂被害地域植生回復モデル計画調査」を実施することを決定し、独立行政法人国際協力機構がこの調査を実施することとなりました。

当機構は本格調査の実施に先立ち、本件調査の円滑かつ効果的な実施を図るため、平成18年（2006年）10月15日から11月2日の19日間にわたり、当機構地球環境部管理チーム長田中資記を団長とする事前調査団を現地に派遣しました。調査団は、中国側関係者との協議並びに現地調査を行い、要請背景・内容等を確認し、平成18年10月24日に本格調査に関する実施細則（S/W）（案）に署名しました。その後、事業事前評価表の当機構本部内の承認等を経て、平成19年1月9日に正式にS/Wに署名しました。

本報告書は、事前調査の内容・結果を取りまとめるとともに、引き続き実施を予定している本格調査に資するためのものです。

最後に、調査にご協力とご支援をいただいた関係各位に対し、心より感謝申し上げます。

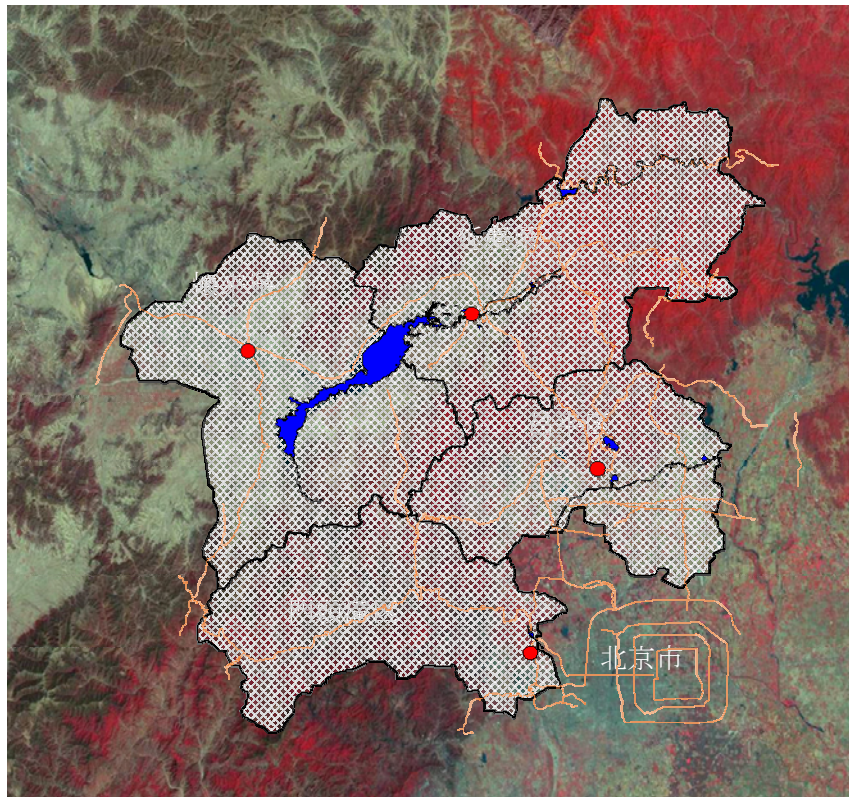
平成19年1月

独立行政法人 国際協力機構
地球環境部部長 伊藤 隆文

調査位置図



北京天津風沙源整備計画対象地域京津 75 区県旗の位置



調査対象区県の位置図
(北京市延慶県、昌平区、門頭溝区、河北省懷来県)